

三溪園と日清オイリオの見学会のご案内

2018. 8. 25

鎌倉淡青会見学会幹事

大西 助 高津 有二 (記)

2018年度第2回の鎌倉淡青会見学会として、三溪園と日清オイリオの工場見学を下記の通り計画しました。今回は電車、路線バスを利用する近隣の場所を選定しました。ご家族の皆様もお誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしています。

記

1. スケジュール

2018年10月25日(第4木曜日)

- ・ 9:50 三溪園正面入口 集合
(JR根岸線「根岸駅」より市営バス10分、本牧下車、徒歩10分)
- ・ 10:00~11:00 三溪園見学 (ボランティアガイドによる案内)
- ・ 11:30 三溪園自由散策後、三溪園正面入口 集合 (市営バスで「根岸駅」へ)
- ・ 12:00~13:00 根岸駅前のレストランで昼食
- ・ 13:20 日清オイリオ正門 集合 (磯子駅前)
- ・ 13:30~15:00 日清オイリオ横浜磯子事業場見学 (見学後現地解散)

2. 会費

三溪園入園料 (ガイド料は無料)、昼食代は各自負担

3. 参加申し込み方法

参加をご希望される方は、参加者氏名を明示して電話、FAX,またはメール返信により9月30日(日)までに幹事、高津有二までお申し込みください。

4. 三溪園の概要

- ・ 横浜市中区本牧にある庭園、17.5haの敷地に17棟の日本建築が配置されている。

- ・ 製糸、生糸貿易で財を成した実業家・原 三溪が明治39年に開園。京都や鎌倉などから集めた歴史的建造物のうち臨春閣、旧燈明寺三重塔などは重要文化財に指定されている。
- ・ 園内は、梅、桜、ツツジ、紅葉などの名所として知られ、外国人にも人気が高く横浜でも有数の日本文化が体験できる観光スポットである。
- ・ 入場料は団体料金 600 円であるが、横浜市発行の「濱ともカード」を提示すれば 200 円。

5. 日清オイリオ横浜磯子事業場

- ・ 旧日清製油であったが、2002年に現社名に改称、以前の広告、商品には「日清サラダ油」というブランドネームが付けられ長らく親しまれていた。
- ・ 社名の Oillio (オイリオ) とは、油を意味する「Oil」にそれを反転させた「liO」を重ねた言葉だそうである。
- ・ 環境にやさしい天然ガスで走る見学用バスなどで広大な工場敷地を巡回するほか展示施設（ウェルネスギャラリー）では食用油の歴史や製造工程を楽しく紹介してくれる。
- ・ おみやげは「乞うご期待」である。

6. 連絡先（今回見学会幹事）： 高津有二

以上